

## 大田区ルール

### 1. 使用球

9インチティーボール

### 2. バッターズサークル

本塁プレートの角を中心として、半径3メートルの円を描く。  
打者はこのサークル内で打撃を行う。

### 3. バッティングティー

バッティングティーは本塁プレートの後方50cm以上1m以内の間に置く。

### 4. 本塁手

本塁手は打者が打撃を完了するまで、バッターズサークルの外にいないなければならない。

### 5. 打撃について

- ・ 打者は審判が「プレイ」と宣告した後、バッティングティーに載せたボールを打つ。
- ・ 打者がボールを打たないで、ティーだけを打ったときは、ワンストライクが加えられる。ツーストライク後のときは、打者は三振となる。
- ・ 打者が打ったボールが、バッターズサークル内で止まったときは、ファウルボールとする。
- ・ ツーストライク後からのファウルボールは、打者アウトとなる。
- ・ バントやプッシュバントは認めない。ツーストライク後にこれを行ったときは打者アウトとなる。

### 6. 守備について

守備側チームの指導者1名が二塁手近傍に入り、選手に対して必要な行動を指示することができる。

### 7. 走塁について

- ・ 走者は打者が打った後、離塁することができる。走者の離塁が早い時は離塁アウトとなる。
- ・ 盗塁は認めない。
- ・ スライディングは禁止する。走者の1塁、2塁、3塁での駆け抜けを認める(走者は駆け抜けた後進塁の意思がない場合には、野手にタッチされてもアウトにならない)。

### 8. 試合

- ・ 2チームが攻撃と守備に分かれ、攻撃側の全打者が打撃を完了するか、第3アウトが成立した時点で攻守を交代し、規定のイニングを終了したときに得点の多いチームが勝ちとなる。
- ・ 試合の回数は5イニングとする。試合開始後40分を経過したとき、新しいイニングに入らない。

### 9 審判

- ・ 審判員は、球審と1塁塁審の2人制とする。
- ・ 球審は打者の正面横に立ち、3塁と本塁周辺のプレーをジャッジする。
- ・ 1塁塁審は、1塁手の後方ファウルライン近傍に立ち、1塁と2塁周辺のプレーをジャッジする。
- ・ 球審と塁審は、打者走者の進塁が一段落し、ボールが内野手か本塁手に戻ったら「タイム」をかけ、つぎのプレーに移るよう指示する。

# ティーボール競技規則 (抄)

## 1. 施設と用具

### ① 施設・使用球・使用バット・対象者

場所	使用球	塁間	外野フェンスまでの距離	対象	グラブ
屋室内	インドアティーボール	5~10m	無	幼児 小学生低学年	不要
	11・12インチ・ティーボール	10~14m	40m以上	小学生 中学生・高校生以上女子	使用可
屋外 ・運動場・サッカー場 ・野球場・その他	9インチ・ティーボール	16m	50m以上	小学生低学年	使用可
	11インチ・ティーボール	16m	50m以上	小学生	使用可
	12インチ・ティーボール	16m	50m以上	小学生高学年 中学生・高校生以上女子	使用可
	9インチ・ティーボール (アメリカIBAとISF ルール適用の場合)	18.29m	60m以上	4~8歳(7月31日 までに誕生したもの)	使用可

### ② 競技者の名称と守備位置

